

## 《令和6年度 金沢工業会》 理事会・評議員会を金沢大学にて開催

金沢工業会理事会・評議員会が、令和6年6月1日（土）、金沢大学自然科学系図書館棟大会議室にて開催されました。今年度は、昨年同様、対面参加に加えて、オンラインでも参加できるハイブリッド方式で開催いたしました。



### ● 理事会・評議員会（13時～15時30分）

理事会・評議員会は、会長、副会長、理事長、監事、理事31名、評議員61名（対面57名、Web参加35名）計92名の出席のもと13時～15時30分まで開催されました。

#### (1) 会長挨拶

伊藤寛治 会長（土木昭49）から挨拶がありました。



## (2) 理事長挨拶

喜成年泰 理事長（機Ⅱ昭57）から挨拶がありました。



## (3) 工学系学生団体への課外活動補助金贈呈式

工学系の6つの学生サークル（フォーミュラ研究会，工学部準硬式野球部，サイエンス・ラボ，FC ロバーツ，Beauty in Science, Engineering and Technology，理工学域テニス部）活動への補助金贈呈式が行われました。



## (4) 記念品贈呈式

飯山宏一 前副会長（電子昭60）の副会長退任および名誉会員への称号授与に対して、伊藤寛治 会長から記念品が贈呈されました。



## (5) 協議

### 1) 令和5年度 事業報告（資料2～3ページ）

深田宰史 庶務理事から、令和5年度の事業報告がありました。また、協議の結果、令和5年度事業報告は承認されました。

### 2) 令和5年度 決算報告および監査報告（資料4～7ページ）

本田光典 会計理事から、令和5年度の決算について報告があり、収入低下に伴って、約250万円の赤字になったとの説明がありました。続いて、吉村治 監事（工化昭56）と伴場秀樹 監事（機械平1）から監査報告があり、協議の結果、承認されました。

### 3) 「金沢大学被災学生・施設支援等基金」への寄付について（資料8～9ページ）

深田宰史 庶務理事から、金沢工業会として「金沢大学被災学生・施設支援等基金」へ100万円の寄付を行ったとの報告がありました。また、喜成年泰 理事長から、工業会誌本年4月号（第204号）において、事実誤認があったことへのお詫びと訂正がありました。

### 4) 令和5年度 金沢工業会賞 受賞者の報告（資料10ページ）

深田宰史 庶務理事から、令和5年度 金沢工業会賞 受賞者の紹介がありました。受賞者は、準会員である学類（応用系コース）の学生（2～3年生）の中から、学生生活（成績・社会貢献・学内外活動等）において秀でた者であり、顕彰として賞状と副賞（2000円相当の図書券等）を贈呈した旨の報告がありました。

### 5) 令和5・6年度 金沢工業会役員（資料11ページ）

深田宰史 庶務理事から、令和6年度の金沢工業会役員（会長、副会長、理事長、理事40名、監事2名、評議員98名）について紹介がありました。

### 6) 令和5・6年度 学内理事、理事の業務、業務分担（資料12～14ページ）

深田宰史 庶務理事から、令和6年度の学内理事の紹介に加え、理事の業務および業務分担について説明がありました。

### 7) 令和6・7年度の会長候補者について（資料15ページ）

喜成年泰 理事長から、令和6・7年度の会長候補者の公募について説明がありました。公募の結果、立候補または推薦の申請がなかったことから、令和4・5年度に引き続き、伊藤寛治 会長を候補者とする提案があり、協議の結果、承認されました。

### 8) 今年度以降の全国総会計画について（資料16ページ）

深田宰史 庶務理事から、今年度以降の全国総会計画について示され、令和6年度は、富山支部にて全国総会を行う旨の説明がありました。

### 9) 令和6年度 金沢工業会全国総会、富山支部総会のご案内（資料17ページ）

深田宰史 庶務理事から、令和6年度 全国総会および富山支部の概要について説明がありました。また、吉田進 富山支部長（土建平2）から同総会への参加依頼がありました。

### 10) 令和6年度 事業計画案（資料18～19ページ）

深田宰史 庶務理事から、令和6年度事業計画案が提案され、協議の結果、令和6年度事業計画案は承認されました。

### 11) 令和6年度 予算案（資料20ページ）

本田光典 会計理事から、令和6年度の予算案について提案があり、協議の結果、令和6年度の予算案が承認されました。

### 12) 大学、理工学域、自然科学研究科の現況について

瀬戸章文 副会長（特別）から、理工学域、自然科学研究科の現況報告があり、

博士人材育成プロジェクトなどに対して同窓生の支援を頂きたいとの説明がありました。



### 13) 金沢工業会事務室の移転について（資料 21 ページ）

喜成年泰 理事長から、金沢工業会事務室の移転について、これまでの経緯を含めた説明がありました。

### 14) 金沢工業会の今後の将来計画について（資料 22 ページ）

深田宰史 庶務理事から、金沢工業会の今後の在り方について、これまで将来計画 WG、支部長・理事代表者合同会議および学内理事会において意見交換をしてきた旨の経過報告がありました。そのあと、会場の参加者と活発な意見交換が行われました。

そのなかで、現在、全学同窓会組織である学友会との連携を進めている状況について報告がありました。会場からは、大学の発展のためには、同窓会組織は必要とのご意見を頂くとともに、特にこれから行う博士人材育成事業には同窓会との連携が必要不可欠とのご意見も頂きました。また、金沢工業会の3つの目的である、「会員相互の親睦」、「金沢大学の工学系学生への教育支援」および「日本や世界における工学と工業の発展に貢献する」のうち、「工学と工業の発展」が欠けているとのご指摘も頂き、金沢工業会の発展のために、OB・OG と連携した地道な活動を進めることの大切さをご助言頂きました。

会費納入率が低下しているなかで、今後も継続して活動できるように皆様のお知恵を頂ければと考えております。

### ●懇親会（15時45分～17時30分）

懇親会は、会長、副会長、理事長など約50名の出席者のもと、15時45分～17時30分まで自然科学系図書館棟2階にあるYABU & CAFÉ 丹にて開催されました。



伊藤寛治 会長からのご挨拶および乾杯のご発声で懇親会が始まり、しばし懇親を深め、会員同士の挨拶や情報交換が盛んに行われました。最後は、喜成年泰 理事長に中締めのご挨拶を頂き、今年度の理事会、評議員会は無事終了いたしました。

以上、簡単な報告になりますが、今後とも金沢工業会へのご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

庶務理事：深田 記

◎理事・評議員会の席上で配付されました資料は、Web ページに掲載いたしましたので、ご覧ください。なお、パスワードは、金沢工業会誌（令和6年度4月号、No.204）の表紙裏面下に記載しております。